

目 次

月報アルバム——シュミット補正板のテスト像, 野辺山太陽電波観測所, 天文学会秋季年会京都にて開かる	308
野辺山太陽電波観測所	甲 斐 敬 造 311
シュミット望遠鏡の光学系について	永 山 嘉 重 319
ジャンタル・マンタル夢枕	宮 島 一 彦 323
学会だより	325
雑 報	326
会員諸氏の太陽黒点観測報告 (1969 年) および 太陽黒点相対数 (チューリッヒ天文台, 1969 年)	327
賛助会員名簿	328
天 象 欄——1月の天文暦, 12 cm コロナグラフ (乗鞍)	329

——表紙写真説明——

野辺山太陽電波観測所の 160 MHz 複合干渉計によるノイズストームとⅢ型バーストの観測 (1970 年 10 月 16 日). 東西方向 1' おきに開けた窓を通してバーストの強度をペンレコーダーで記録した. 右下は 1 日中続いたノイズストームの一部で, ピークは E7'~E10' の間にある. 黒点群 A または B から発生したと考えられる. 右上はノイズスームの間に突然起こったⅢ型バーストで, 活動領域 D の爆発によると考えられる. 80 MHz プラズマレベルより高い層から 160 MHz のバーストが発生しているのは面白い.

(黒点のスケッチは東京天文台太陽物理部で観測したもの. 160, 80 MHz プラズマレベルは, ニューカークのモデルで与えられるコロナ電子密度 $\times 2$ を採用して計算した)

I-A R And

R Andromedae

(1950.0) $0^h 21^m 23^s$ (50pr= $+2^m 38^s$) $+38^\circ 18'$ (50pr= $+16^\circ 6'$)

Type M Magn. $6.1-14.9$ (v) Period 409.4 Sp. S6e

変光星図

五味一明 編

B5判 / 定価 1000円

恒星社 東京都新宿区三栄町 8 番地(三栄ビル)
電話 (359) 7371-7375
振替東京 59600 番

天体望遠鏡

- ☆ 完成品各種 (10 cm—60 cm)
- ☆ 高級自作用部品
- ☆ シュリーレン装置
- ☆ レーザー用光学部品
- ☆ プラズマ用光学部品
- ☆ 分光器用光学部品
- ☆ 光学器械依託製作
- ☆ 各種鏡面, レンズ
- ☆ アルミ鍍金

(カタログ要 50 円郵券)

レーザーレーダー用
30 cm 反射望遠鏡

関西光学研究所

京都市東山区山科竹鼻
TEL 京都 (581) 0057